

---

---

# ■ 首都高グループが運営する駐車場における EV用充電器の配備展開について

首都高速道路株式会社事業開発部事業推進課 課長 安田 直紀  
藤井 玲那

---

---

## 1. はじめに

首都高グループでは、関連事業として高架下等駐車場と都市計画駐車場を合わせて66か所約8,200台(2022年9月末時点)の駐車場を管理・運営しています。これまで環境への負荷を減らす取り組みの一環としてEVの普及促進を図るため、2011年から日本橋兜町駐車場にEV用急速充電器1台を設置し運用してきました。

一方でEVの普及状況については、一般社団法人日本自動車販売協会連合会が発表している「燃料別販売台数(乗用車)」によると、2021年の国内新車販売台数約240万台のうちEVは2万台強、普及率は0.9%と依然として低い状況です。

しかしながら、SDGs(持続可能な開発目標)のゴール13において「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」とされており、多くの国や企業が脱炭素社会の実現に向けた取り組みを拡大していることも事実です。当グループもこのような社会動向と軌を一にし、「首都高カーボンニュートラル戦略」に基づきクリーンエネルギー導入の推進に向け歩を進めています。

## 2. 首都高カーボンニュートラル戦略の策定

2022年5月、首都高グループは持続可能な社会の実現に貢献するため、2050年カーボンニュートラルを目指すことを宣言し、「首都高カーボンニュートラル戦略」を策定しました。

カーボンニュートラルの実現に向けては、自動車交通からのCO<sub>2</sub>排出量の削減が不可欠であり、同戦略で掲げた3つの基本方針のひとつ「グリーン社会との共創」実現のためのリーディングプロジェクトとして設定した「次世代自動車普及のための環境整備」に向け、当グループが管理・運営する駐車場において、EV用充電器の配備を推進していくこととしています。

今回は、当グループのEV用充電器の整備に向けた取り組みと、今後の展開について紹介します。

11 次世代自動車普及のための環境整備



EV用充電器の都市計画駐車場等への配備展開

STAGE 1 STAGE 2

- 高速上のみならず、次世代自動車普及への下支えとして都市計画駐車場へのEV用充電器配備の推進 **STAGE 1**
- 都市計画駐車場以外の高架下駐車場へのEV用充電器配備検討 **STAGE 2**



6台同時充電可能な最新型EV用急速充電器(大塚PA)

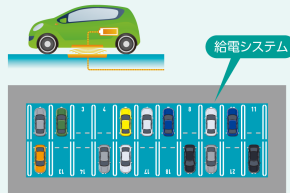
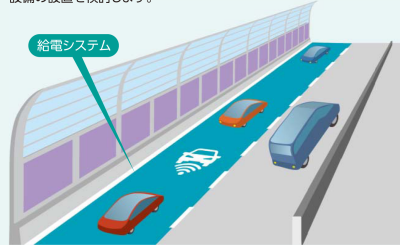
燃料電池車普及への対応 **STAGE 2**

次世代自動車の普及対応のうち、特に燃料電池車(FCV)については自動車産業の動向や燃料電池車の普及状況を踏まえて水素ステーション設置等の可能性を検討します。



非接触給電システム整備 **STAGE 2**

次世代自動車普及への下支えに向け、従来からのケーブルによる充電ではなく、PAの駐車場や路面などワイヤレスでの給電が可能となる設備の設置を検討します。



(<https://www.shutoko.co.jp/company/carbonneutral/>)

3. 東雲A・B駐車場へのEV用普通充電器の新設

今回首都高グループでは、EV用充電サービス提供事業者のサービスを利用し、EV用普通充電器を2022年8月15日に「東雲A駐車場」の月極車室に2台、「東雲B駐車場」の時間貸車室に1台の計3台を配備しました。月極車室では近隣マンションの住民による基礎充電の需要を、そして時間貸車室では東雲駅前に駐車場が位置することによる目的地充電の需要を見込んでいます。このような東雲駐車場の立地のポテンシャルを活かし、駐車場をご利用されるお客さまの幅広いニーズに対応するため導入に踏み切りました。



東雲A駐車場(月極車室)



東雲B駐車場(時間貸車室)

なお、充電料金の設定としては、月極のEV充電車室では月極料金、充電器利用基本料、充電料金を、時間貸しのEV充電車室では通常の駐車料金の充電料金を上乗せした額をお客さまが負担する仕組みとしています。

EV用充電器の利用方法としては、サービス提供事業者が開発したシステムと充電器が連動しているため、スマートフォンのカメラで充電器に貼付のQRコードを読み込むことで、充電開始から支払いまでひとつの端末で一貫して行うことができます。

首都高速道路サービス
⚠ 車室によって料金が変わります。料金看板の確認をお願いいたします。

EV充電対応車室料金(1番車室)

最大料金 設定はございません。

基本料金

8:00 - 22:00      22:00 - 8:00

20分 / 170円    60分 / 300円

※ EV充電機使用時は無効です。(普通充電機)  
※ EV充電器使用の際はスマートフォンによる操作が必要となります  
※ EV充電機の具体的なご利用方法は充電器本体に記載の「充電器のご利用方法」をご参照ください

通常車室料金(2番～4番)

最大料金 入庫後24時間 1400円

基本料金

8:00 - 22:00      22:00 - 8:00

20分 / 100円    60分 / 100円

**注意事項**

- 自動二輪車・原付は駐車できません。
- 48時間以上の連続した利用をされるお客さまは予め看板に提示している連絡先へご連絡をお願いいたします。
- EV充電器の使用の有無にかかわらず、1台車をご利用の場合は「EV車室対応車室料金」を徴収いたします。駐車料金の発生は別途お知らせいたしますので、ご注意ください。
- その他利用時の注意事項については当社HPに記載がございますので、ご覧いただけますようお願いいたします。(※のQRコードよりアクセスできます。)

東雲B駐車場

時間貸し機器に関する連絡先 0120-017-145

EV充電器に関する連絡先 050-3173-5349

運営会社 首都高速道路サービス株式会社

駐車場名	収容台数	EV用充電車室	駐車料金
東雲A駐車場	月極129台	月極2車室 (200V)	<通常車室> 23,045円(税込)/月
			<EV用充電車室> 28,545円(税込)/月 ※月極料金とは別に充電料金を課金
東雲B駐車場	月極135台 時間貸4台	時間貸1車室 (200V)	<通常車室> 8:00～22:00 20分/100円 22:00～8:00 60分/100円 最大料金 入庫後24時間1,400円
			<EV用充電車室> 8:00～22:00 20分/170円 22:00～8:00 60分/300円 ※最大料金の設定なし ※駐車料金に充電料金を含む

#### 4. 今後の展開

首都高グループでは、当面の目標として2022度末を目途に都市計画駐車場全5か所にもEV用普通充電器を複数台導入する予定です。このようにEV用充電器の需要を把握しながら着実な配備を進め、お客さまから真に必要とされる駐車場を目指していきます。

これからもグループ一丸となり次世代自動車普及のための環境整備を行っていくことで、自動車交通からのCO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献し、カーボンニュートラルの実現に向けた一翼を担ってまいります。